

まちづくりに関する重要度と満足度

（「第6次総合計画後期基本計画策定に関するアンケート」より）

春日市が現在取り組んでいる43項目のまちづくり施策を挙げて、重要度と満足度などを尋ねました。

※（ ）内は前回調査（平成30年度）の数値です。

●満足度が高い取り組み

順位	施策	満足度
1 (1)	上水道の安定供給	91.8% (92.2%)
2 (2)	消防・救急体制の充実	87.3% (88.9%)
3 (3)	リサイクルの促進	84.4% (84.2%)
4 (6)	公園の整備	75.8% (78.0%)
5 (8)	学校教育の充実	72.7% (77.2%)

上位3項目は前回調査と同様の傾向です。「学校教育の充実」は若い年齢層で満足度が高い傾向となっています。

●重要度が高い取り組み

順位	施策	重要度
1 (1)	上水道の安定供給	96.4% (93.0%)
2 (6)	消防・救急体制の充実	96.3% (91.3%)
3 (4)	自然災害対策の充実	94.9% (92.4%)
4 (5)	歩道整備	93.8% (91.8%)
5 (2)	交通標識の整備	93.7% (92.6%)

「上水道の安全供給」は前回調査と同様、重要度が最も高くなっています。また、「消防・救急体制の充実」の重要度が前回調査結果より特に高くなっています。

●今後、市が優先的に推進すべき施策

順位	施策	割合
1 (1)	仕事と育児の両立支援	34.9% (29.4%)
2 (5)	バス、鉄道など公共交通の整備	29.0% (21.5%)
3 (3)	高齢者の生活支援	28.1% (22.9%)
4 (2)	安全で快適な交通の確保	27.0% (25.5%)
5 (8)	防災意識の向上	23.4% (19.3%)

「仕事と育児の両立支援」は40歳代までで優先度が最も高く、「高齢者の生活支援」は60歳代以上で最も高くなっています。

自由意見

質問項目への回答の他、2つのアンケートで合計約380件の自由意見が寄せられました。その一部を紹介します。

- 春日市はベッドタウンとしての機能がこれからもより求められると思う。
- 我が家の子どもはコミュニティ・スクールの取り組みによって、地域に愛着を持っているようだ。子育て支援、経済対策によって、地域の魅力が増して、人口が増え、活気があるまちになることを期待している。
- 結婚に意味や価値を見出せるような施策に取り組んでほしい。経済的な理由で結婚をあきらめている人が多いように思う。
- 水や緑などの豊かな自然環境を適切に維持・整備してほしい。防災・防犯面で安心して暮らせるまちづくりをお願いしたい。

より良いまちを目指して

今回のアンケートでは、上水道の安定供給や消防・救急体制の充実、交通の利便性などについて市の現状を評価するものがあった一方で、安全で快適な交通の確保や、仕事と育児の両立支援などに関する厳しい指摘や要望も数多くありました。

市は、一つ一つの意見を受け止め、今後も地域全体で支え合う体制を構築し、子どもから高齢者まで、だれもが安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいきます。

※「コミュニティ・スクール」や「不燃物収集」などの項目についての調査や、企業意識調査も行っています。詳しくは、市ウェブサイトをご覧ください。

問い合わせ先 経営企画課企画担当 ☎(584) 1133 📠(584) 1145

📠1014865（総合戦略に関するアンケート）

📠1015025（第6次総合計画後期基本計画策定に関するアンケート）



より良いまちづくりのために



市民意識調査を実施しました

市政に対する市民の皆さんの考えを聞くため、令和6年に「総合戦略に関するアンケート」および「第6次総合計画後期基本計画策定に関するアンケート」を実施しました。

この2つの調査で、高齢者支援、子育て、防犯・防災、環境問題など幅広い分野で、市民の皆さんの評価や要望を把握することができました。その一部を紹介します。



各調査の概要

対象 無作為に抽出した18歳以上の市民各2,000人

調査方法 郵送で調査票を配布し、郵送またはインターネットで回答（いずれも無記名）

●総合戦略に関するアンケート

「第3期春日市まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和7～12年度）」の策定に当たり、人口減少社会に的確に対応していくため、主に結婚・出産・子育て、就労、住まいに関する意向や行政サービスへの要望を調査しました。

実施時期 令和6年7月

有効回収数 766件（38.3%）

●第6次総合計画後期基本計画策定に関するアンケート

同計画の策定に当たり、今後の市政の方向性を検討する基礎資料とするため、主として望ましいまちの姿についての調査をしました。

実施時期 令和6年9月

有効回収数 670件（33.5%）

春日市の住み心地などの調査

（「総合戦略に関するアンケート」より）

住みやすい

88.5% (89.6%)



理由

- ①福岡市に近く地理的優位性が高い
- ②鉄道やバスなど交通の利便性が高い
- ③身近な場所での買い物の利便性が高い

愛着がある

77.6% (78.5%)



理由

- ①買い物など日常生活に便利
- ②交通の便がよい
- ③緑豊かな自然環境

住み続けたい

88.6% (87.8%)



理由

- ①普段の買い物などが便利
- ②自然災害の影響が少ない
- ③親や親戚、または友人や知人が近くにいる

※数値はいずれも「どちらかといえば肯定」の意見を含みます。

※（ ）内は前回調査（令和2年度）の数値です。